

2025年
2月開催

たわらもと 歴史講座



町の花スイセン

～ 歴史のオーラが見えるまち ～

受講料 各回 700円
定員 各回 120名

会場 田原本青垣生涯学習センター 研修室
田原本町阪手233-1 2階

申込 各回 当日受付・先着順

第1回

2月2日（日）14：00-15：30

『古代日本の銅鏡を探る』

講師：森下 章司 氏（大手前大学国際日本学部 教授）
鏡作神社



鏡作神社

第2回

2月24日（月・祝）14：00-15：30

『平野長泰と田原本』

講師：天野 忠幸 氏（天理大学人文学部 教授）



津島神社



一般社団法人 田原本まちづくり観光振興機構
〒636-0300 奈良県磯城郡田原本町193
0744-33-4560 / info@tawaramoton.com

特設
サイト
詳細は
こちらから



会場

田原本青垣生涯学習 センター 2階研修室

住所：田原本町 阪手233-1

※駐車場に限りがありますので、
公共交通機関をご利用ください
(近鉄田原本駅より徒歩約20分)

受付・開演

受付：13:00

開演：14:00

申込み・受講料

申込み：当日先着順

定員：各回120名

受講料：各回700円

※現金にて申し受けます。おつりの
出ないようご協力ください

講座について

- ・講座は90分の予定ですが、終了
時間が変更になる場合があります
- ・講座の撮影・録音・録画はご遠慮
くださいますようお願いいたします

その他

- ・定員を超えた場合は、入場を
お断りする場合がございます
- ・会場内は原則として飲食禁止です
が、水分補給は可とします
- ・やむを得ない事情により、開催を
中止する場合は、当機構のホーム
ページやSNSでお知らせします

第1回 2月2日(日)

14:00~15:30

古代日本の銅鏡を探る

古代日本において銅鏡は、不思議な力をもつ器物であると同時に、最高の宝物・権力者の所有物として、きわめて重要な役割を果たしました。今回の講演では、古代銅鏡の基本的な特徴や見方などを解説した上で、東アジアの交流や日本の国家形成に果たした役割についても検討します。



大手前大学
国際日本学部
教授 森下 章司 氏

1963年愛知県生まれ。京都大学大学院文学研究科(考古学)修了。現在は大手前大学国際日本学部教授・史学研究所所長。専門は日本の古墳時代ですが、とくに銅鏡の研究を続けて参りました。関連して中国や朝鮮半島の考古学成果にも関心をもっています。

第2回 2月24日(月・祝)

14:00~15:30

平野長泰と田原本

賤ヶ岳の七本槍と称えられた平野長泰は、豊臣の兄弟とどんな関係を結んでいったのでしょうか。兄秀吉の手紙に長泰はどう書かれたのか、弟秀長のつくった郡山と長泰の田原本の比較から見ていきます。



天理大学
人文学部
教授 天野 忠幸 氏

1976年生まれ。大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程修了。博士(文学)。現在、天理大学人文学部教授。著書に『松永久秀と下剋上』(平凡社)、『三好一族』(中公新書)、『摂津・河内・和泉の戦国史』(法律文化社)がある。